

令和 5 年度

さわ研究所 看護師国家試験対策 教員セミナー

セミナー視聴の際は、是非、画面をご覧ください。

2023.4.15

看護国試専門予備校
さわ研究所

- 1 -

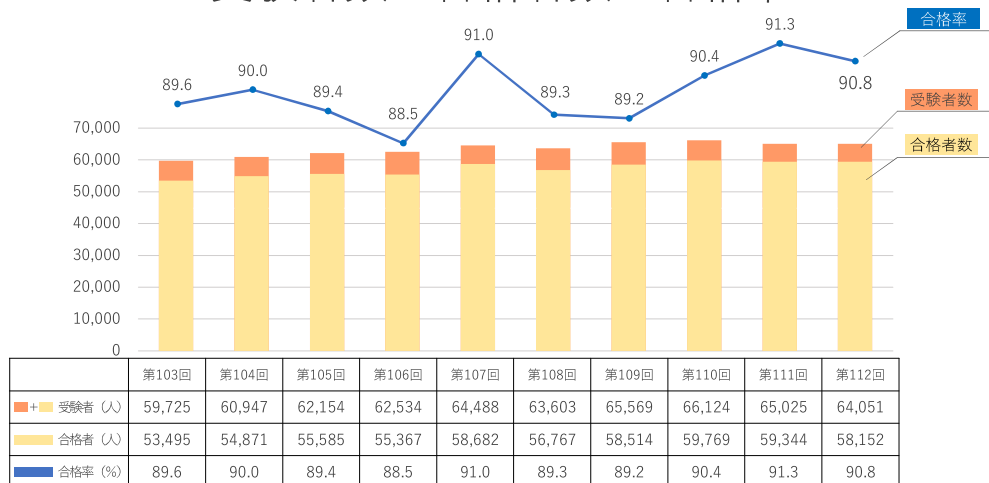
第112回看護師国家試験の結果

	合格者数（人）	不合格者数（人）	合格率（％）
全 体	58,152	5,899	90.8
新卒者	56,276	2,635	95.5
既卒者	1,876	3,264	36.5

2023年3月24日厚生労働省発表

- 2 -

受験者数・合格者数と合格率



- 3 -

看護学生定員総数の推移（全学年）

年度	3年課程	2年課程	5年一貫教育	合計定員数
平成31年 (2019)	189,241	22,610	20,235	232,086 (1,105校)
令和2年 (2020)	189,146	21,354	20,655	231,155 (1,101校)
令和3年 (2021)	189,223	19,178	20,815	229,216 (1,088校)

日本看護協会

- 4 -

文部科学省
私立大学設置審査基準 一部改正

年	校数
1992年	384校
2022年	620校

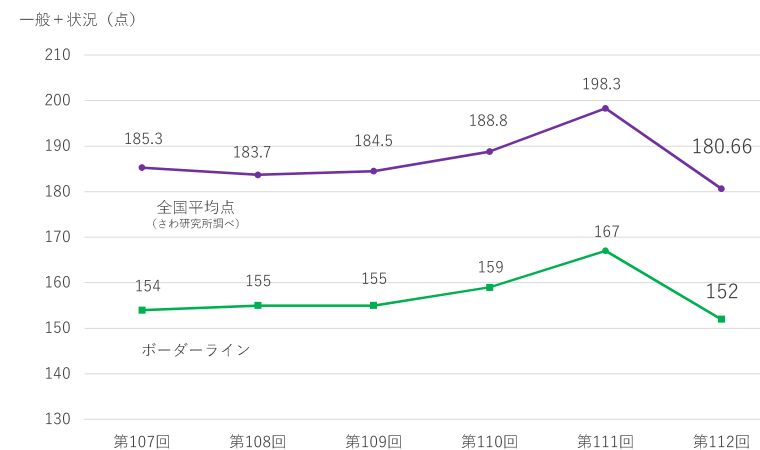
第112回 1 次判定（必修問題）

合格基準点
40点以上／50点
採点除外等問題
なし

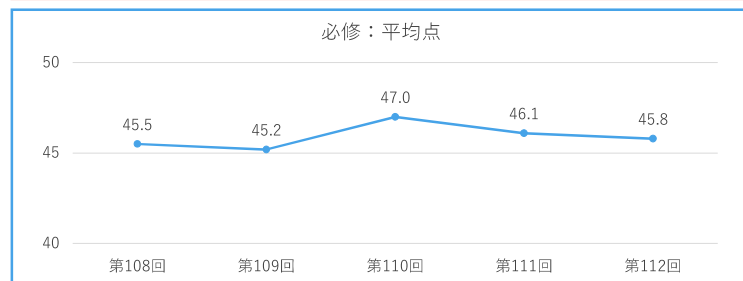
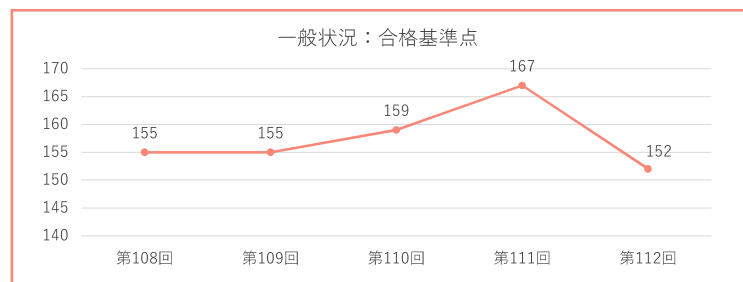
第112回 2 次判定（一般・状況設定問題）

合格基準点
152点以上／249点
採点除外等問題
午後問題35番：採点対象から除外 午後問題95番：複数の選択肢を正解として採点

2 次判定合格基準点（ボーダーライン）と平均点



点数の推移



- 9 -

第112回選択肢・状況設定問題の出題形式

第112回	必修		一般				状況設定		
	4肢択1	5肢択1	4肢択1	5肢択1	5肢択2	計算	4肢択1	5肢択1	5肢択2
午前	24	1	49	11	5		29	0	1
午後	24	1	47	12	5	1	25	1	4
合計	48	2	96	23	10	1	54	1	5

第111回	49	1	102	19	7	2	52	3	5
-------	----	---	-----	----	---	---	----	---	---

- 10 -

文字数

	午前	午後	合計
第112回	17,743	19,487	37,230
第111回	17,887	17,419	35,306

- 11 -

第112回看護師国家試験問題 ～ AI解析結果（IRT）～

『能力スコア変換方法、能力スコア変換プログラム、および能力スコア変換装置』※

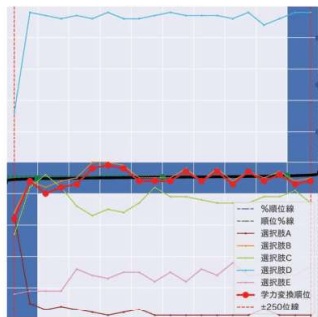
合同会社メディシンク代表 宮澤優介（医師）

※ 特許 6828869

- 12 -

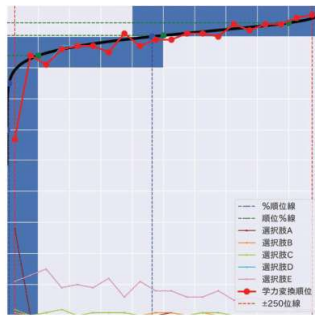
IRT解析結果 問題特性の種類

1. 正答率不変型



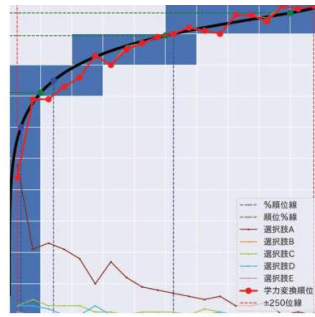
暗記型問題
思考力では解けない

2. 正答率上昇型 1度



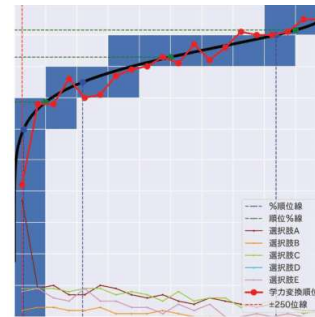
暗記型問題

3. 正答率上昇型 2度



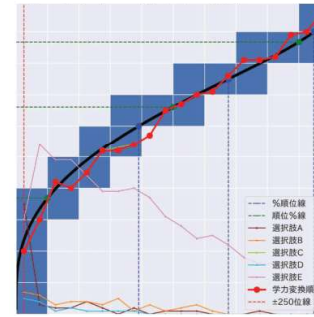
暗記型問題

4. 正答率上昇型 3度



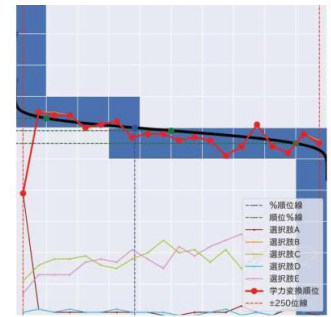
やや思考型問題

5. 正答率上昇型 4度



思考型問題
考えれば解く事ができる

6. 正答率下降型



考えるほど間違える

第112回 IRT解析による 暗記型・思考型の割合（全240問）

暗記型

199問（ ）

不変型 : 89問 (37.1%)
上昇型 1度 : 59問 (24.6%)
上昇型 2度 : 51問 (21.3%)

思考型

41問（ ）

上昇型 3度 : 32問 (13.3%)
上昇型 4度 : 9問 (3.8%)

一般・状況設定問題（190問）問題特性集計

<第111回>

	不変型	上昇型 1度	上昇型 2度	上昇型 3度	上昇型 4度	合計
100%	124			19		143
90%						
80%						
70%						
60%	22			15		37
50%						
40%						
30%	9			1		10
20%						
10%						

<第112回>

	不変型	上昇型 1度	上昇型 2度	上昇型 3度	上昇型 4度	合計
100%	107			20		
90%						
80%						
70%						
60%	26			17		
50%						
40%						
30%	18			2		
20%						
10%						

一般・状況設定問題 全問題特性集計 差分

	不変型	上昇型 1度	上昇型 2度	上昇型 3度	上昇型 4度	合計
100%	-17			1		
90%						
80%						
70%						
60%	4			2		
50%						
40%						
30%						
20%	9			1		
10%						

- 17 -

①右向きの学習

第112回

過去問

[午後32番]
生活保護法の扶助の種類とその内容の組合せで正しいのはどれか。

1. 医療扶助 — 医療にかかる費用
2. 教育扶助 — 高等学校以上の教育にかかる費用
3. 住宅扶助 — 住宅の購入にかかる費用
4. 出産扶助 — 新生児の育児用品にかかる費用

[第110回 午前79番]
生活保護法で実施される扶助は、生活扶助、介護扶助、住宅扶助、出産扶助を含めて（ ）種類である。
（ ）に入る数字はどれか。

1. 5
2. 6
3. 7
4. 8
5. 9

- 18 -

①生活保護 右向きの学習



- 19 -

②同列の学習

第112回

過去問

[午後59番]
閉経について正しいのはどれか。

1. 閉経すると膣の自浄作用が低下する。
2. 閉経後はエストロゲン分泌が増加する。
3. 日本人の閉経の平均年齢は55歳である。
4. 10か月の連続した無月経の確認で診断される。

[第111回 午前9番]
日本の女性における平均閉経年齢に最も近いのはどれか。

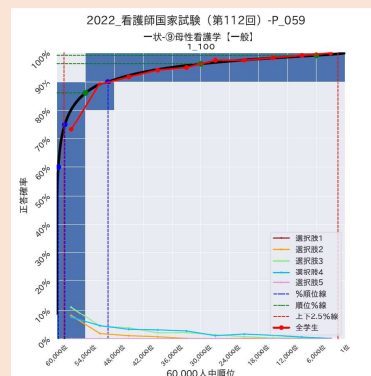
1. 30歳
2. 40歳
3. 50歳
4. 60歳

- 20 -

②閉経 同列の学習

第112回

[午後59番] <上昇型1度>



年 齢

他の知識

閉 経

- 21 -

③左向きの学習

第112回

[午前61番]

排卵のある正常な月経周期で正しいのはどれか。

1. 黄体は形成後1週間で萎縮する。
2. エストロゲンの作用で子宮内膜が分泌期になる。
3. 発育した卵胞の顆粒膜細胞からプロゲステロンが分泌される。
4. エストロゲンのポジティブフィードバックによって黄体形成ホルモンの分泌が増加する。

過去問

[第111回 午後62番]

性周期とホルモンについて正しいのはどれか。

1. 増殖期は基礎体温が上昇する。
2. プロラクチンによって排卵が起こる。
3. プロゲステロンは子宮内膜の増殖を促進する。
4. 排卵直前に黄体形成ホルモン〈LH〉値が高くなる。

- 22 -

③性周期の問題 左向きの学習

エストロゲン上昇

LHサージ

排 卵

左

- 23 -

医道審議会保健師助産師看護師分科会

保健師助産師看護師国家試験制度改善検討部会
報告書

一部抜粋

令和3年3月31日

- 24 -

既出問題の活用は、難易度の安定化の観点からも有用であり、引き続き活用する。看護師国家試験における必修問題は、看護師にとって特に重要な基本的事項を問うものであることから、限られた範囲の中で繰り返し問うことが妥当であると考えられる。そのため、重要な基本的事項を繰り返し出題するなど、必修問題においてはより積極的に既出問題を活用していく。

過去問演習によって得られたであろう点数

必修問題 : () 点

一般・状況問題 : () 点

第112回の必修50問中最も正答率が低かった問題

第112回

過去問

[午前10番]
体性感覚はどれか。

1. 視 覚
2. 触 覚
3. 聴 覚
4. 平衡覚

[第102回 午後13番]
表在感覚の受容器が存在する部位はどれか。

1. 筋 肉
2. 皮 膚
3. 関 節
4. 骨

目標Ⅲ

大項目：人体の構造と機能

中項目：人体の基本的な構造と正常な機能

小項目：感覚器系

感覚の分類

1. 体性感覚

2. 特殊感覚

3. 内臓感覚

- 29 -

1. 体性感覚

①表在感覚（皮膚・粘膜）

触覚・圧覚・冷覚・温覚・痛覚

②深部感覚（筋肉・関節）

運動感覚・位置感覚・振動感覚

- 30 -

2. 特殊感覚（頭部）

・ 視 覚 ・ 嗅 覚
・ 味 覚 ・ 聴 覚
・ 平衡覚

- 31 -

3. 内臓感覚（内臓領域）

・ 内臓痛覚
・ 臓器感覚

- 32 -

誤答選択肢まで学習すること

第112回

過去問

[午前34番]

医療計画について正しいのはどれか。

1. 基準病床数を定める。
2. 5年ごとに見直しを行う。
3. 特定機能病院の基準を定める。
4. 一次、二次および三次医療圏を設定する。

[第109回 午前73番]

医療法における医療計画で正しいのはどれか。

1. 国が策定する。
2. 在宅医療が含まれる。
3. 3年ごとに見直される。
4. 病床の整備は含まれない。

- 33 -

初出題？

第112回

過去問

[午前40番]

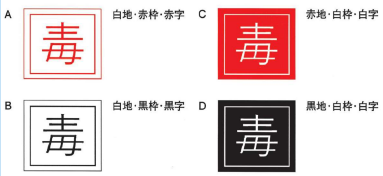
毒薬の保管方法を規定している法律はどれか。

1. 薬剤師法
2. 毒物及び劇物取締法
3. 麻薬及び向精神薬取締法
4. 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律〈医薬品医療機器等法〉

[第109回 午前14番]

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律〈医薬品医療機器等法〉による毒薬の表示を別に示す。

正しいのはどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D
- 
- A 白地・赤枠・赤字 C 赤地・白枠・白字
B 白地・黒枠・黒字 D 黒地・白枠・白字

- 34 -

過去問の学習方法

第112回

過去問

[午後77番]

心電図検査の胸部誘導で電極を第4肋間胸骨右縁に装着するのはどれか。

1. I
2. V_1
3. V_2
4. V_4
5. aV_R

[第108回 午前86番]

心電図検査における肢誘導はどれか。2つ選べ。

1. I
2. V_1
3. V_2
4. V_{3R}
5. aV_R

- 35 -

午後77番 正解者と不正解者の平均点の違い

	一般・状況
正解者	187.66
不正解者	179.61

- 36 -

～国試合格のための指導のポイント～

過去問を活用し

- ❁ 単純暗記を侮らない
- ❁ 誤答の選択肢までしっかり復習する
- ❁ 掘り下げる・根拠を追求する

- 37 -

新学習指導要領

育むべき資質・能力の三つの柱



政府広報オンライン

- 38 -

資料①第112回課程別合格状況

区分	新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
3年課程	49,540	49,235	47,407	96.3%	2,505	2,401	1,046	43.6%
大学	24,198	24,085	23,377	97.1%	775	737	334	45.3%
短期大学	1,087	1,069	990	92.6%	156	148	54	36.5%
養成所	24,255	24,081	23,040	95.7%	1,574	1,516	658	43.4%
2年課程	6,091	6,041	5,563	92.1%	1,865	1,748	571	32.7%
短期大学	130	129	105	81.4%	28	27	11	40.7%
養成所	3,250	3,227	3,102	96.1%	414	393	159	40.5%
高等学校専攻科	192	192	181	94.3%	49	45	13	28.9%
通信制	2,519	2,493	2,175	87.2%	1,374	1,283	388	30.2%
高校・高校専攻科 5年一貫教育	3,387	3,364	3,174	94.4%	391	367	89	24.3%
EPA	53	53	5	9.4%	288	282	70	24.8%
受験資格認定	219	218	127	58.3%	255	245	86	35.1%
該当なし	0	0	0	-	110	97	14	14.4%
計	59,290	58,911	56,276	95.5%	5,414	5,140	1,876	36.5%

- 39 -

資料②第112回 状況設定問題の出題形式と視覚素材問題数

1事例2連問、単問は出題されませんでした

全て一般問題で出題されました

	状況設定問題の出題形式			視覚素材問題数
	3連問	2連問	単問	
午前	10	0	0	2
午後	10	0	0	0
合計	20	0	0	2

第111回	19	1	1	2
-------	----	---	---	---

- 40 -